

第6回東京都議会議員調査 津田塾大学中條研究室

津田塾大学総合政策学部・中條研究室2年セミナー（13人）では、2018年より毎秋、都議会議員の皆さまの議員としての活動の様子や社会に対するご意見をお伺いするため、この度、6回目の調査を実施いたします。過去の調査におきましては、お忙しいところ多くの方にご協力いただき改めて感謝申し上げます。研究成果は下記ウェブサイトに記載されております。

本調査は教育・研究目的で実施いたします。分析の都合上、お名前をご記入の上でのご回答をお願いいたしますが、最後の数問につきましては皆さまのご氏名と回答内容を紐づけて公表しないこと、皆さまの不利益にならないように細心の注意を払うことをご約束いたします。研究成果は、2023年度末に下記ウェブサイトにて公表予定です。

ご多忙のところお手数をおかけしますこと大変恐縮に存じますが、**2023年11月10日（金）**頃までにご回答いただけましたら幸いです。調査へのご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

研究代表:津田塾大学総合政策学部 准教授 中條美和
<https://whogoverns.tsuda.ac.jp/sophomore>

回答方法は2通りございます。

- A. この調査票に直接回答を記入いただき、同封の返信用封筒にて郵送
B. 右記のQRコードを読み取る、もしくは下記URLにアクセスしていただき、ウェブサイト上で回答を入力 <http://bit.ly/3QaeMU6>



氏名		所属会派	
年齢	歳	性別	男性・女性・無回答

I. 東京都政や政策についてお聞きします。

Q1. 現在の東京都知事の仕事ぶりについて、0（全くやっていない）から10（とてもよくやっている）とするとあなたの評価は何点でしょうか。最も近い数字をお答えください。



Q2a. あなたが最も力を入れて取り組んでいる問題は何ですか。強いて言えば1つだけお選びください。

- 人口問題 社会福祉 経済問題 環境問題 労働問題 地域問題
戦争・紛争 少子高齢化 その他（ ）

Q2b. Q2aの補足があればお教えてください。
(任意回答)

Q3a. 現在、日本の政治分野における男女間の地位は平等だと思いますか。

1. 男性の方が優遇されている
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている
3. 平等である
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている
5. 女性の方が優遇されている

Q3b. Q3aの補足があればお教えてください。
(任意回答)

Q4a. 2023年10月の時点で、都議会議員の約7割（119名中82名）が男性です。東京都は女性議員を増やすための施策を講じるべきだと思いますか。

1. 直ちに講じるべき
2. どちらかといえば講じるべき
3. どちらかといえば講じなくていい
4. 講じなくてよい
5. どちらともいえない

Q4b. Q4a の補足があればお教えてください。
(任意回答)

Q5a. 東京都で 2023 年度から 18 歳以下の子どもを対象に毎月 5000 円が支給されること（018 サポート）について質問です。この政策についてあなたの評価を教えてください。（0 は不満や反対、10 は満足や賛成を意味します。どちらとも言えない場合は 5 を選択してください。）



Q5b. Q5a の補足があればお教えてください。
(任意回答)

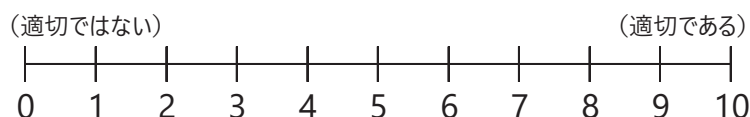
Q6a. 地方議会において、首長は再議請求権や予算提案権などを与えられており、強い権限を持っているとされています。あなたが思う、現在の都議会における、都知事と議員のパワーバランス（割合）を教えてください。（5：5 のように合計が 10 になるようにご回答ください。）

都知事：都議会
_____：

Q6b. Q6a の補足があればお教えてください。
(任意回答)

Q7. 2015 年に SDGs が採択されてから 8 年がたち、実現目標の 2030 年まで残り 7 年となりました。これまでの東京都の SDGs に対する取り組みはどうだったと考えますか。差し支えなければお答えください。

Q8a. 新型コロナウイルスは感染症法の位置付けとして 2023 年 5 月に 5 類に移行しました。これまでの東京都のコロナ対策は適切であったと考えますか。



Q8b. Q8a の補足があればお教えてください。
(任意回答)

Q9a. マスクに着用についての判断が個人の自由となりましたが、あなた自身は着用していますか。

はい いいえ 場合による

Q9b. Q9a でその選択肢を選んだ理由や、具体的な場面を差し支えなければお答えください。
(任意回答)

II. 東京都議会における働き方についてお聞きします。

Q10a. ご自分を含めた議員が育児休暇を取得しやすい環境であると感じますか。

1. 取得しやすい
2. どちらかといえば取得しやすい
3. どちらかといえば取得しにくい
4. 取得しにくい

Q10b. Q10a の補足があればお教えてください。
(任意回答)

Q11a. 2023年7月3日の朝日デジタルの記事において、東京都議会議員の平均年収は1420万円とされていますが、実際議員として受け取っている報酬は仕事内容に見合ったものであるとお考えですか。

1. 多すぎる
2. 見合っている
3. 少なすぎる
4. わからない

Q11b. Q11aの補足があれば教えてください。
(任意回答)

III. 選挙活動や政治活動についてお聞きます。

Q12a. 選挙活動を含む議員活動において、所属政党の恩恵（知名度、支持層など）を受けていると感じますか。

1. 恩恵を強く感じる
2. 恩恵を少し感じる
3. 恩恵をあまり感じない
4. 恩恵を全く感じない
5. 政党に所属していない
6. わからない、答えたくない

Q12b. Q12aの補足があれば教えてください。
(任意回答)

Q13. あなたが選挙活動において最も重要視する項目は以下のうちどれですか。1つお選びください。

1. 演説会
2. 街頭演説
3. 選挙カー
4. ビラ・ポスター・選挙公報・看板の掲示
5. あなた個人または政党のホームページ
6. あなた個人のSNS
7. 答えたくない・その他

Q14a. 近年、街を走る選挙カーが騒音問題になりつつあります。一方で、選挙カーは必要であるという意見もあります。選挙カーの使用について、ご自身の考えをお聞かせください。

1. 選挙カーの使用はやめるべきである
2. 場所や時間帯など、制限を設けた上で使用を続けるべきである
3. 今まで通り使用を続けるべきである
4. 回答しない

Q14b. Q14aの補足があれば教えてください。
(任意回答)

Q15a. 2021年7月に行われた都議会議員選挙における選挙活動で、ご自身が最も大切にしたい公約や政策を教えてください。強いて言えば1つ、お選びください。（補選の方は直近の選挙でお考え下さい。）

- 景気・雇用対策 都の行財政改革 まちづくり・防災 新型コロナウイルス対策
医療・福祉 教育・子育て支援 スポーツ・文化振興 治安対策 男女共同参画
行政のデジタル化 その他()

Q16a. 2023年現在、ご自身が最も大切にしている公約や政策を教えてください。強いて言えば1つ、お選びください。

- 景気・雇用対策 都の行財政改革 まちづくり・防災 新型コロナウイルス対策
医療・福祉 教育・子育て支援 スポーツ・文化振興 治安対策 男女共同参画
行政のデジタル化 その他()

Q16b. Q15a・Q16aの補足があれば教えてください。
(任意回答)

Q17. あなたが普段、政治活動で利用しているSNSを全てご回答ください。

- LINE X(旧 Twitter) Instagram YouTube Facebook TikTok

Q18. 都議会議員として自身の考えを SNS で発信、または拡散する頻度を教えてください。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 選挙時のみ | 3. 月に数回 | 5. 毎日 |
| 2. 年に数回 | 4. 週に数回 | 6. 使用しない |

Q19a. 一般的に SNS は政治活動に役立っていると思いますか。0（役に立っていない）から 10（役に立っている）の数字の中で、最もよく当てはまるものをお答えください。



Q19b. SNS の補足があれば教えてください。
(任意回答)

Q20. 異なる政治立場を表すとき、「保守」と「リベラル」、あるいは「右派」と「左派」などと表現することがあります。最も右派・保守的な立場を 10、最も左派・リベラルな立場を 0 とした場合、あなたの政治的立場に最も近い数字をお答えください。（時系列分析に必要なため、例年同じ質問となっています。）



IV. 有権者についてお聞きします。お名前と回答は紐付けず、集計結果（回答割合）としてのみ処理し、個人名や所属会派が漏れることはありませんので、差し支えない範囲でお答えいただけますと幸いです。

Q21. 一般的に、有権者は都議会の実際の活動についてどの程度認識していると思いますか。

_____ % （理由： _____）

Q22. 一般的に、有権者はあなたご自身の議員活動についてどの程度認識していると思いますか。

_____ % （理由： _____）

Q23a. 選挙において都民からの支持を得るために、やむを得ずご自身の志向とは異なる方向に政策の路線を変更することはありますか。

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| 1. 多々ある | 3. ほとんどない | 5. わからない |
| 2. 時々ある | 4. 全くない | |

Q23b. Q23a の補足があれば教えてください。
(任意回答)

最後まで調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。この調査票を返信用封筒にお入れいただき、そのまま投函くださいますようお願い申し上げます。なお、本調査についてのご意見、ご感想などがございましたら、以下にご自由にお書きください。調査へのご協力、重ねて御礼申し上げます。

津田塾大学総合政策学部 准教授 中條美和・2年セミナー学生一同
151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 1-18-24
TEL: 050-3605-0083(直通)FAX: 03-6734-0780(直通)
Mail: mnakajo@tsuda.ac.jp
Website: <https://whogoverns.tsuda.ac.jp/sophomore>

